

荒尾駅とその周辺活性化の取り組みを報告 ～第3回荒尾駅及びその周辺を元気にするまちづくり懇談会～

9月9日(木)、JR荒尾駅構内で「第3回荒尾駅及び周辺を元気にするまちづくり懇談会」が開催されました。

今回は、これまでの進捗状況と現在調整中の事業についてJR関係者や市民・行政職員などから報告が行われた後、それぞれの立場から今後の取組みについて意見が発表されました。

花壇整備など景観面からの意見や、観光に力を入れる提案、更に駅を中心とした活性化案など豊富なアイデアが披露され、荒尾駅が「まちの顔」として新たに生まれ変わるため積極的な意見交換が行われました。



▶荒尾駅と駅周辺の活性化は、荒尾市の大切な課題。より人が集まる駅と駅周辺をめざして協議。

400年の歴史ある祭り、幻想的に

～上井手夜燈祭り～

9月10日(金)、上井手神社夜燈祭りが開催されました。上井手下公民館と上井手上集落センター前からそれぞれ、笹行燈を手にした子どもたちと黒装束と白装束の太鼓若衆が出発します。行列は400年前から引き継がれてきた楽を演奏しながら、尼が島交差点で合流し上井手の唐崎宮まで練り歩きました。

神社の階段には約100個の行燈が足元を照らし、幻想的な空間を演出します。境内では竹灯籠・ねずみ火という仕掛け花火が拝殿に吊るされた提灯に向かって放たれました。また、松札の販売や抽選会が行われるなど参加者を楽しませました。

▶上井手上の太鼓若衆の様子。残暑の夕暮れを、雅に練り歩く。



ご長寿、おめでとうございます!

～荒尾市敬老大会～

9月11日(土)、文化センターで荒尾市敬老大会が開催されました。今年、市内で米寿を迎えた355人一人ひとりの名前が読み上げられた後、表彰が行われました。代表の宮川三男さん(月田)と原元子さん(深瀬ヶ丘)が表彰状と記念品を受け取り、謝辞を述べました。

式典後のアトラクションでは、みのり保育園と桜山保育園の園児による遊戯や、各校区の代表者による演芸が披露され、訪れたおよそ600人の来場者を楽しませました。荒尾市の高齢者の皆さんの「元気」が輝いた一日となりました。



▶謝辞を述べる宮川さんと原さん。皆さんますますお元気で過ごしてください。

音楽とエコな明かりで親睦を深める

～第5回音と光の祭典 in 宮崎兄弟の生家～

9月25日(土) 宮崎兄弟生家で、音と光の祭典(一小校区元気づくり委員会主催)が開催されました。今年で5回目となるお祭りは、竹灯籠と廃油ろうそくの光の中、環境問題を考え、荒尾の偉人宮崎兄弟をしのぶものです。

当日は約千人が来場し、一小児童によるステージ発表や熊本県警音楽隊による演奏、タイの民族舞踊などさまざまなステージで盛り上がりました。

日が落ちてくると同時に会場内に散りばめられたキャンドルと行燈に火が灯され、幻想的な雰囲気につつまれました。

▶ 1 県警音楽隊の見事な演奏。2 手作り廃油キャンドル。華やかに暖かに夜を彩る。



盛りだくさん!地域の元気を楽しみました

～桜山ふれあいげんき祭り～

9月26日(日)、桜山小体育館で「第2回桜山ふれあいげんき祭り」(桜山げんきかい 主催)が開催されました。

桜山保育園と小鳩幼稚園の園児による「子ども神輿」で始まり、午前はアトラクションとして荒尾太鼓や桜山小6年生の踊り、四中吹奏楽部の演奏、校区住民のコーラスや踊りが披露されました。午後は映画が上映されました。また、会場には「マジヤッキー」も応援にかけつけました。

桜山げんきかいでは「それぞれが元気に、そして校区のみんなが顔見知りになることを願い、これからも活動をしていきます!」と意気込んでいました。

◀ 子ども神輿の様子。桜山郵便局から桜山小体育館まで6年生の先導で、子どもたちが元気にわっしょい!



手を取り合って50年 夫婦の絆を祝って

～第52回金婚夫婦表彰式～

9月29日(水)、文化センターで第52回金婚夫婦表彰式が行われました。この表彰式は昭和34年から、熊本日日新聞社と荒尾市が主催で行っているもので、結婚50周年を迎えた夫婦を祝い、表彰しています。今年市内で71組の夫婦が祝福を受けました。

式では坂田黎一さん・峯子さん夫妻が代表として表彰状と記念品を受け取り、謝辞とともに二人で唱和する慶びのうたを披露しました。表彰を受けた皆さん、おめでとうございます。

▶ 仲睦まじく謝辞を述べた坂田さん夫妻。

